

1.一般会計の補正予算の執行状況等（特定）

8府省庁

検査の背景

- ✓ 内閣は、法律上又は契約上国の義務に属する経費の不足を補うほか、予算作成後に生じた事由に基づき特に緊要となった経費の支出等に必要予算の追加を行う場合等に限り、既定の予算を変更する補正予算を作成
- ✓ 財政法等によれば、補正予算は、各府省等が予算を執行する際、既定の予算と区分することとはなっておらず、一体として執行
- ✓ 国の歳入歳出決算において、補正予算に対する支出済歳出額等は示されていない
- ✓ 予算現額のうち補正予算に係る額を特定して、その執行状況を具体的に把握することは、原則としてできない

検査の状況

- ✓ 平成28年度から令和5年度までの8年間における一般会計補正予算を対象として検査。歳出追加額は計185兆5169億円
- ＜4年度補正予算の概要＞
- ✓ 歳出追加額32兆7005億円の**97.1%（31兆7800億円）**が**経済対策**に係るもの（4年度経済対策）
- ＜4年度補正予算に係る予算科目の執行状況＞
- ✓ 歳出追加額が計上されている予算科目1,285目のうち、補正予算で新たに設定された**予算現額の全てが歳出追加額である予算科目は85目**（歳出追加額に係る執行状況を把握可能）。85目の歳出追加額計10兆9123億円（予算現額も同額）に対する**翌年度繰越率は54.3%**で、歳出全体の予算現額に対する翌年度繰越率11.1%より高く、歳出追加額の半分以上を繰越し
- ✓ 1,285目（翌年度繰越額計16兆5119億円）のうち、**歳出追加額の全額と同額が翌年度に繰り越されているものは197目（同2127億円）、**また、**歳出追加額の全額に相当する額を超える額が翌年度に繰り越されているものは355目（同8兆0250億円）**
- ＜4年度補正予算に係る事業別の執行状況＞
- ✓ 4年度経済対策において施策登録された1,218事業（歳出追加額22兆5257億円）のうち、歳出追加額の上位6府省（歳出追加額全体の93.2%）が実施した1事業当たりの歳出追加額が100億円以上のものは158事業（事業数全体の12.9%）。158事業のうち、**補正予算等の予算種別ごとの執行管理が行われていた138事業**（歳出追加額に係る執行状況を把握可能）では、予算現額のうち補正予算分計18兆8597億円に対する**翌年度繰越率は45.7%**であり、予算現額計31兆2440億円に対する翌年度繰越率33.9%より高い
- ✓ 138事業のうち、**34事業は補正予算現額（計1兆4873億円）の全額が5年度へ繰り越されており、**これに流用等増減額等を加減した額計1兆2358億円のうち、**更に6年度へ繰り越されていたものが計228億円（1.8%）、5年度に不用とされたものが計5985億円（48.4%）**
- ＜補正予算における財源の確保＞
- ✓ 平成28年度から令和5年度までの補正予算の財源のうち、公債金の額は計148兆6956億円（財源の額計の74.5%）
- ＜補正予算の執行状況等に係る公表状況＞
- ✓ 4年度経済対策のうち主要事業について、内閣府が予算の執行額等に係る情報や事業の進捗を示す情報を公表（経済対策フォローアップ）

所見

- ✓ 各府省庁等は、今後とも補正予算に計上された予算の適切かつ効率的な執行に努めること
- ✓ 各府省庁等は、経済対策等のうち予算額が多額となっている事業や国民の関心が高い事業等について、引き続き、**事業の特性等を踏まえながら、その執行状況等について国民に分かりやすく情報を提供していくこと**

1.一般会計の補正予算の執行状況等（特定）

検査の背景

補正予算の概要（本文P547～549）

令和4年度各省各庁歳出決算報告書（抜粋）

(532) 農林水産省所管 歳出決算報告書 農林水産本省

項目	歳出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	流用等増△減額 (円)	予算決定後移替増△減額 (円)	歳出予算現額 (円)	支出済繰出額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不用額 (円)	備考
65061-2405-16 国内農産物生産基盤強化等対策事業費補助金	55,166,888,000	24,317,127,378	90,038,139,000	△150,858,000		179,371,298,378	65,753,873,988	102,177,973,261	11,439,449,128	
65061-1865-16 国内農産物生産基盤強化等対策	100	68,582,369,873	0	0	0	121,700,188,873	31,785,129,235	68,356,509,000	21,558,548,638	
65061-1865-16 野菜畑地更新対策	114,690,000,000	0	0	0	0	114,690,000,000	14,690,000,000			
65061-2 農産物生産基盤強化等対策		486	1,233,390,000	0		85,717,944,486	12,065,213,242	17,000,000,000		
65061-2 農産物生産基盤強化等対策							58,530,000			
65061-2 農産物生産基盤強化等対策							32,311,317			
65061-1865-16 国内農産物生産基盤強化等対策							5,462,683,506	24,055,896,681	2,918,431,867	

歳出予算額

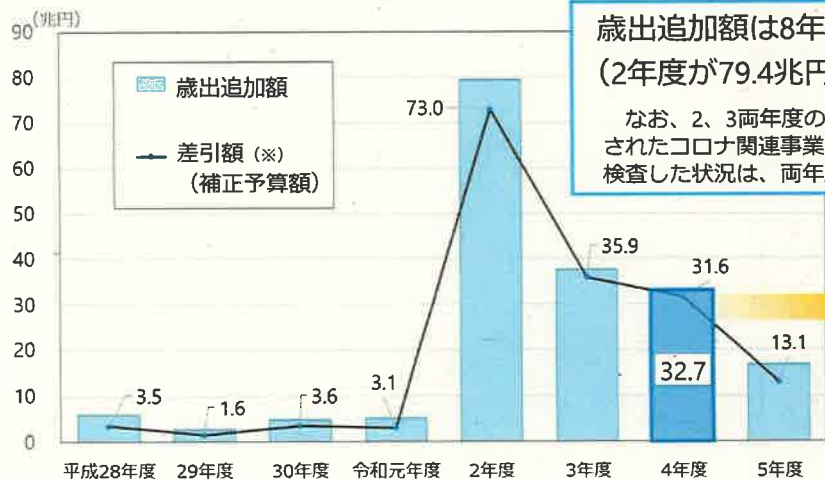
$$= \text{当初予算額} + \text{補正予算額}$$

歳出予算現額

$$= \text{歳出予算額} + \text{前年度繰越額} + \text{予備費使用額} + \text{流用等増△減額} + \text{予算決定後移替増△減額}$$

補正予算は既定の予算と一体として執行されるため、補正予算で追加された額を特定して執行状況を把握することは原則としてできない

<一般会計の補正予算の歳出追加額等の推移（平成28年度～令和5年度）>



歳出追加額は8年間で計185.5兆円（2年度が79.4兆円で最も多額）

なお、2、3両年度の補正予算等により実施されたコロナ関連事業の執行状況等について検査した状況は、両年度の検査報告で掲記

検査の状況 1 4年度補正予算の概要（本文P553～555）

項目	金額
歳出追加額	32兆7005億円
うち経済対策に係るもの	31兆7800億円
うち上記以外	9204億円
歳出減少額	1兆0773億円
補正予算額	31兆6231億円

4年度経済対策に係るものが歳出追加額の97.1%

1.一般会計の補正予算の執行状況等（特定）

検査の状況 2-1 予算科目の執行状況（令和4年度一般会計）（本文P555～560）

<翌年度繰越率等の状況>

（単位：目、億円）

項目	予算科目数	予算現額(※)		翌年度繰越額(B)	翌年度繰越率(B/A)
		歳出追加額	(A)		
歳出全体	7,107 (100%)	32兆7005 (100%)	161兆6468	17兆9528	11.1%
うち歳出追加額が計上されていない予算科目	5,822	-	52兆4309	1兆4408	2.7%
うち歳出追加額が計上されている予算科目	1,285	32兆7005	109兆2158	16兆5119	15.1%
うち補正予算で新たに設定され、予算現額の全てが歳出追加額である予算科目	85 (1.1%)	10兆9123 (33.3%)	10兆9123	5兆9318	54.3%

※ 歳出予算額（当初予算額、補正予算額等の合計）に前年度繰越額、予備費使用額等を加減した額

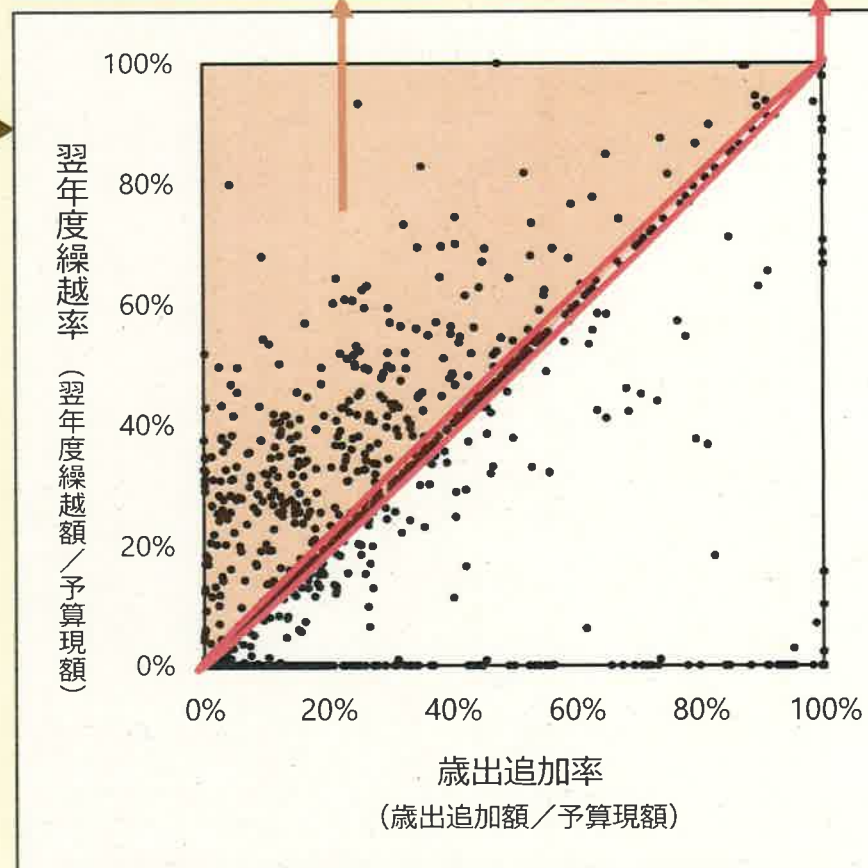
予算現額の全てが歳出追加額によるものである場合、例外的に補正予算により追加された予算に係る額を特定して、その執行状況を把握可能

85目の翌年度繰越率は54.3%で歳出全体の11.1%より高く、歳出追加額の半分以上が補正予算が成立した年度には支出されていなかった

<1,285目に係る歳出追加率と翌年度繰越率の散布図>

歳出追加額の全額に相当する額を超える額が翌年度に繰り越されているもの
(45度線より上側) 355目

歳出追加額の全額と同額が翌年度に繰り越されているもの
(45度線上) 197目



1.一般会計の補正予算の執行状況等（特定）

検査の状況 2 - 2 事業別の執行状況（4年度経済対策）（本文P561～569）

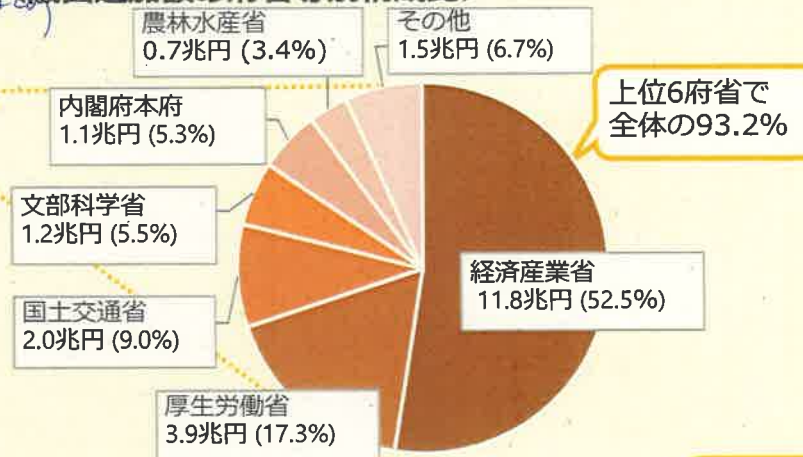
<4年度経済対策において施策登録された事業数等>（単位：事業、億円）

区分	事業数	歳出追加額
4年度経済対策において施策登録された事業	1,218 (100%)	22兆5257 (100%)
うち歳出追加額の上位6府省に係る事業	(※1) 891	21兆0085
うち1事業当たりの歳出追加額が100億円以上の事業	(12.9%) 158	(90.5%) 20兆3933
うち事業を単位とした予算種別(※2)ごとの執行管理が行われていた事業	138	18兆9728

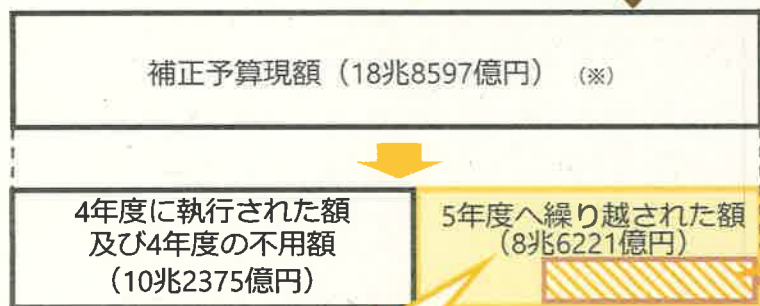
※1 複数の府省庁等が共管して施策登録している事業を除く
 ※2 当初予算額、歳出追加額等の予算現額を構成するもの

補正予算により追加された予算に係る額を特定して、その執行状況を把握可能

<歳出追加額の府省等別構成比>



<138事業の4年度の執行状況>

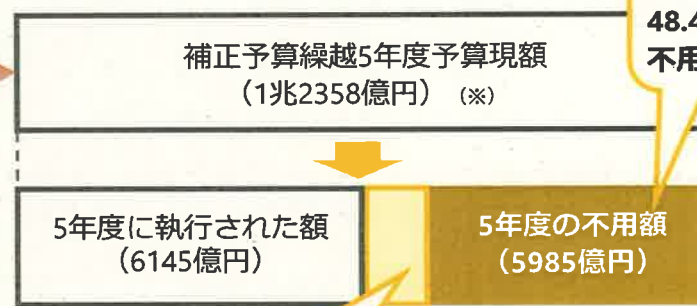


補正予算現額的全額が繰り越された事業に係る額（全額繰越事業34事業）
（1兆4873億円）

補正予算現額に対する翌年度繰越率は45.7%であり、予算現額31兆2440億円に対する翌年度繰越率33.9%より高い

※ 歳出追加額18兆9728億円との差額は、4年度における流用等増減額等によるもの

<全額繰越事業34事業の5年度の執行状況>



補正予算繰越5年度予算現額の**48.4%**が**不用**

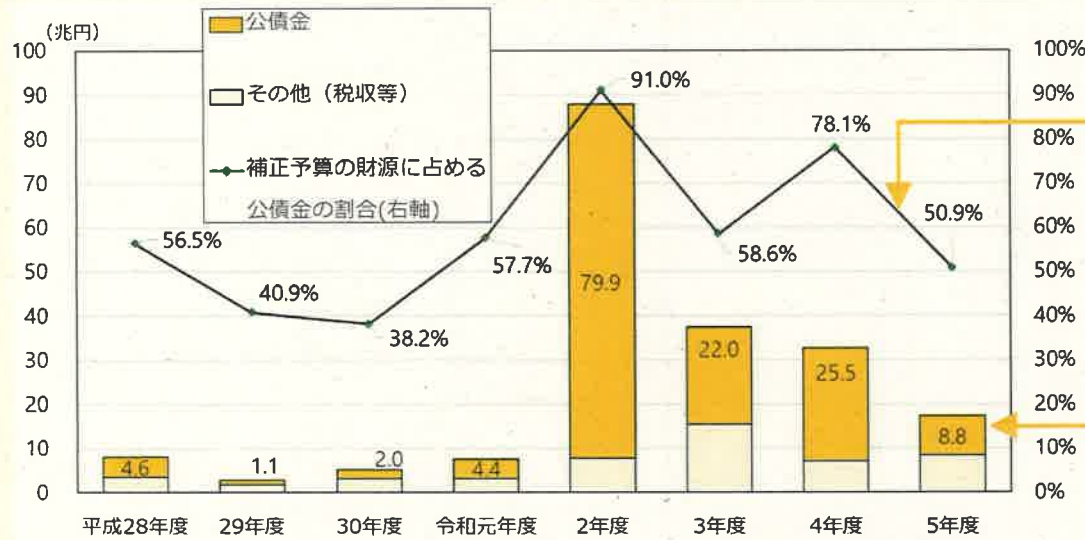
6年度へ繰り越された額（228億円）
 補正予算繰越5年度予算現額の**1.8%**

※ 4年度から繰り越された額1兆4873億円との差額は、5年度における流用等増減額等によるもの

所見 各府省庁等は、今後とも補正予算に計上された予算の適切かつ効率的な執行に努めること

1.一般会計の補正予算の執行状況等（特定）

検査の状況3 一般会計の補正予算における財源の状況（平成28年度～令和5年度）（本文P569～570）



補正予算の財源に占める公債金の割合は8年間全体で**74.5%**

補正予算で計上された公債金の額は8年間で計**148.6兆円**

検査の状況4 補正予算の執行状況等に係る公表状況（本文P573～575）

公表資料等名	公表主体	公表内容
歳入歳出決算	財務省	予算科目別に、予算額に対する執行額等
行政事業レビューシート	各府省庁等	事業ごとに、予算種別ごとの予算額及び予算額の合計に対する各年度の執行額等
経済対策フォローアップ	内閣府	主要事業について、予算の執行額等に係る情報（国庫補助金の交付決定額等）や事業の内容に応じて事業の進捗を示す情報等

補正予算により追加された予算に係る額を特定してその執行状況を把握することは原則としてできない

経済対策の進捗状況等を国民に対して丁寧に示すことは、ひいては**補正予算の執行状況等の適切な管理**、また、**説明責任の向上**に資する

所見 各府省庁等は、経済対策等のうち予算額が多額となっている事業や国民の関心が高い事業等について、引き続き、事業の特性等を踏まえながら、その執行状況等について国民に分かりやすく情報を提供していくこと